

平成29年度 施策評価シート

[ 施策No. ] 施策名		[ 47 ] こころの健康づくりの推進			主管	健康部 保健予防課
施策の概要	長期総合計画体系	[ 将来像 ] Ⅲ 暮らしやすいまち				
		[ 基本目標 ] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり				
		[ 小柱 ] (1) 区民の主体的な健康づくりの支援				
	10年後のめざす姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>● こころの病気を抱える人やその家族が、必要に応じて保健所などへ相談し、支援を受けることができ、こころの健康について正しく理解しています。</li> <li>● 自殺予防についての正しい知識が普及し、自殺の危険性に本人や周囲の人が気づき、早期に必要な医療や専門相談機関への相談につながっています。</li> </ul>				
	主な取り組み	①	精神保健に関する相談	⑥		
		②	自殺予防対策	⑦		
③			⑧			
④			⑨			
⑤			⑩			
* 施策を構成する行政計画事業の進捗は、裏面「行政計画事業」を参照。						
施策の執行状況	施策の指標	指標名	計画策定時 (26年度末)	目標 (36年度末)	27年度	28年度
		自殺率 ※人口10万人あたりの自殺者数	30.7 (25年)	減少	31.6	19.3
評価結果	A	(施策の指標の実績、構成する行政計画事業の進捗・成果・課題等を踏まえて評価)				
		<p>精神保健に関する相談については、ニーズを考慮し、平成28年度から発達障害個別相談の開催回数を増やしたことで、家族会や発達障害者デイケアにつながることができている。自殺予防対策については、平成28年度から自殺未遂者支援を開始し、自殺のリスクが高い自殺未遂者やその家族からの相談を受けるとともに、医療機関や警察等から自殺未遂者に関する情報を把握し、総合的な支援を行っている。また、自殺予防啓発講演会やゲートキーパー養成講座についても、行政計画どおりに実施している。景気の回復やこれらの取り組みにより、施策の指標である自殺率については、平成28年度は減少しており、自殺予防についての正しい知識の普及や、自殺のリスクのある方を早期に必要な医療や専門相談機関につなげる体制づくりが進んでいる。</p>				
		A 順調である B 一部課題がある C 課題がある				
	学識経験者からの意見	<p>こころの病気を抱える人が増加している社会にあって、順調な取り組みとなっているため、さらに自殺予防啓発講演会や精神保健に関する相談を充実してほしい。</p> <p>精神保健に関する相談については、ニーズを考慮した結果、実施回数が減少してしまったことは残念だが、発達障害個別相談の回数を増やしたことは、評価できる。</p>				

施策を構成する行政計画事業の進捗								
	(事業No.) 行政計画事業名	所管課	現況 (26年度末)	計画事業量	年度別 事業計画	27年度	28年度	29年度 (見込み)
1	(148)精神保健福祉相談等	保健予防課	精神保健福祉相談	年70回	目標	70回	70回	70回
			70回		実績	70回	62回	62回
		保健予防課	精神保健福祉連絡協議会	年1回	目標	1回	1回	1回
			1回		実績	1回	1回	1回
					目標			
			実績					
2	(149)自殺予防対策	保健予防課	自殺予防啓発講演会	年1回	目標	1回	1回	1回
			1回		実績	1回	1回	1回
		保健予防課	ゲートキーパー養成講座	年3回	目標	3回	3回	3回
			3回		実績	3回	3回	3回
		保健予防課	自殺未遂者支援部会	年2回	目標	2回	2回	2回
—	実績		2回		2回	2回		
			目標					
			実績					
3					目標			
					実績			
					目標			
					実績			
					目標			
			実績					
4					目標			
					実績			
					目標			
					実績			
					目標			
			実績					